

興譲館の梅

徒步での登下校



【学校教育目標】
やさしく、かしこく、たくましく
笑顔の花咲く 桜つ子の育成
～すべては子ども達の自信のために～

令和7年12月9日 文責：校長

今の子ども達の生活習慣は、昔とは変わってきています。平日は学校で過ごし、週末は家庭や地域で過ごす。このことは、昔と変わりませんが、学校から帰宅後、友達と外で遊んだり、社会体育等に参加したりする子とそうではない子の運動量の違いは大きいと思います。

また、中学でも、運動関係の部活動等に所属している子とそうではない子の運動量には違いが出てくることでしょう。

今は生活が便利になり、子どもの生活全体が、歩いたり、外で遊んだりするなどの日常的な身体運動が減少しています。このような現状をふまえると、子どもの運動やスポーツの促進には家庭や地域の協力が必要と考えます。

学校の体育の授業では、運動の特徴に触れさせるとともに、ねらいやめあてをしっかりとさせながら十分に運動をさせています。また、20分休みや昼休みに外遊びを奨励しています。運動場等で遊ぶ子ども達は、まさに“子どもらしく”元気に生き生きとした姿で活動しています。

ご家庭でもお子様に是非運動の習慣を！と思いますが、お忙しい日々の中でなかなか困難なことかもしれません。

そこで、まずお子様の徒步での登下校にご協力いただければと考えています。徒步での登下校を推進している学校の報告例を以下に載せます。

- ・体力がつき、肥満の子が減少してきた。
- ・地域の方々との出会いやふれあいがあり、自分から進んでいきやすくなる子が増えた。
- ・頭もすっきりし、学習に取り組む準備ができる。
- ・学習意欲の向上につながった。
- ・病気による欠席数は少なくなった。
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」が習慣化されてきたことで、元気に登校することができている。
- ・自分のことや自分でできることは自分でやると意識の高まりにもつながっている。

いかがでしょうか。保護者の皆様にも徒步での登下校を奨励していただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

感染症対策

現在、感染症の罹患状況は、少しずつ増えてきている状況です。市内の学校では学級閉鎖の措置をとっているところもあり、また、佐賀県ではインフルエンザ流行発生注意報が出ていることから、予断を許さない状況です。

感染症対策としては、まず換気による予防対策を講じているところです。教室、廊下の窓の常時換気に加え、20分休み及び昼休みの空気の入れかえを保健委員会を中心に行っています。併せて、手洗いや咳工チケットの指導についても行っています。

ご家庭でも、帰宅後の手洗いや規則正しい生活、十分な休養、バランスのとれた食事と適切な水分補給などについてご協力をお願いいたします。

子どもたちの表彰 おめでとう！

